



研修風景（N95 マスクの装着練習中）

院内研修



平成 30 年

11 月 14 日～15 日

特集

医療安全・感染防止研修実施しました

年 2 回当院で行っている職員全員参加の研修を 11 月 14 日～15 日の 2 日間に渡り、実施しました。参加率は、86.2%と高い出席率を毎回キープしています。



医療安全研修 「AED の安全使用」

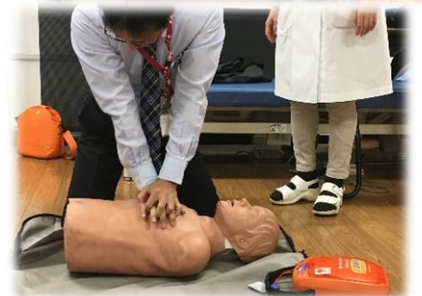
AED とは、自動式除細動器といい、命に関わる不整脈の一つである心臓の心室細動が起こっている際、電気ショックを与え、心臓の働きを戻すを試みる高性能の心電図解析装置を内蔵し、除細動（電気ショック）が必要な不整脈を判断する医療機器です。

病院で働く私たちにとって、研修に参加し、知識を習得しておくことは重要です。病院内だけでなく、プライベートでもいつ遭遇するかわからない緊急事態に対応できるよう蘇生人形を用いて、実践訓練を行いました。

感染防止対策研修 「結核予防対策～N95 マスクの脱着方法～」

「結核」は、感染力が非常に高く、私たちが日常身につけているサージカルマスクだけでは、予防できません。そこで 0.3 μ m (0.001mm) 以上の微細な粒子の捕集効率が 95%以上の専用の「N95 マスク」を装着する必要があります。高性能のマスクを装着してもフィットしていなかったら意味がないため、研修を通じて、正しい装着方法を身につけて、有事に備えております。

実際には、結核だけではなく、新型インフルエンザなど空気感染でも使用します。（画像：最上）



～心臓マッサージ実施中～



講師：左：日本光電(株)、右：トップ(株)